

住宅防音工事（冬期施工）希望届出書

平成	年	月	日
----	---	---	---

公益財団法人 新千歳空港周辺環境整備財団 理事長 様

申込者	住所	〒
	フリガナ 氏名	⑩
	電話番号	() -

「平成 30 年度新千歳空港の 24 時間運用に伴う住宅防音工事」について、工事費等の助成を受けて冬期施工を行うことを希望します。

記

対象住宅等の所在地	市	丁目	番（番地）	号
	宅			
住宅の所有区分	自宅 ・ 借家 ・ その他（ ）			

工事の概要等				
工事の内容				
設計事務所名	助成金交付申請書提出予定年月日 平成 年 月 日			
施工業者名	工事期間 平成 年 月 日～平成 年 月 日			
工事費等概算額				
	防音建具機能復 旧工事	新規住宅防音工事	住宅防音対策の 補完工事	地域振興対策工事
設計監理費	千円	千円	千円	千円
本工事費	千円	千円	千円	千円

（注意事項）

- 1 工事の内容については、主なものを記載してください。（例：補完工事（エアコン設置））
- 2 工事期間は、平成 30 年 10 月から平成 31 年 2 月までの間で設定してください。
- 3 助成金交付申請書提出から工事着手までは概ね 1 ヶ月程度必要です。
- 4 冬期施工については、必ず設計事務所及び施工業者の同意を得てから希望届出書を提出してください。
- 5 平成 31 年 2 月末までに、助成金の請求書を提出できなかった場合、助成金が交付できない場合がありますので、ご注意ください。

住宅防音工事助成申込書(冬期施工)

平成 年 月 日

公益財団法人 新千歳空港周辺環境整備財団 理事長 様

(申込者) 住 所
 フリガナ
 氏 名
 電 話

「平成30年度新千歳空港の24時間運用に伴う住宅防音工事」の冬期施工に係る助成について、次のとおり申し込みます。

記

対象住宅等の所在地																					
住宅等の構造及び対象室の現況	別紙のとおり																				
住宅の所有区分	自 宅 ・ 借 家 ・ そ の 他 ()																				
住宅所有者等の承諾 [住宅の所有者と居住者が異なる場合に、記入して下さい。]	[注1. 申込者が、所有者以外の場合は、所有者の承諾をお願いします。 2. 申込者が、所有者の場合で賃貸等をしている場合は、借家人等の承諾をお願いします。] <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 防音工事の施工について承諾します。 平成 年 月 日 (承諾者) 住 所 フリガナ 氏 名 (所有者・所有者以外) ……いずれかを○で囲んで下さい。 電 話 </div>																				
居住者の構成																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">氏 名</th> <th style="width: 10%;">続 柄</th> <th style="width: 25%;">氏 名</th> <th style="width: 10%;">続 柄</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>		氏 名	続 柄	氏 名	続 柄																
氏 名	続 柄	氏 名	続 柄																		

(添付書類)

- (1) 住民票謄本 (居住している家族全員の住民票)
- (2) 今後の居住予定者がいる場合はその内容を示す確約書
- (3) 市長が発行する家屋所有証明書又は住宅用家屋証明書若しくは登記事項証明書(建物)のいずれか一つ
- (4) 申請者の印鑑証明書
- (5) 平面図 (簡略したもので可)
- (6) 現況写真
- (7) その他理事長が必要と認める書類

住宅等の構造及び対象室の現況等

申込者氏名		申請者住所	
居住者氏名		所在地住所	

1 騒音対策の区分

道等の24時間運用対策区域の区分	国の対策の騒音程度区分
対策区域① ・ 対策区域② ・ 対策区域③	80W以上 ・ 80～75W ・ 75W未満

2 工事の区分

(1) 防音建具機能復旧工事	①防音サッシの取替 ・ ②内窓の設置
(2) 新規住宅防音工事	①A工法 ・ ②B工法 ・ ③C工法
(3) 建替住宅防音工事	①A工法 ・ ②B工法 ・ ③C工法
(4) 住宅防音対策の補完工事	①内窓及び冷房機器の設置 ・ ②屋根、天井又は壁工事

※ 上記の表中、(4)住宅防音対策の補完工事は、対策区域①～③までの区域の対象住宅全戸において家族数分の居室(原則寝室とする。)に、内窓及び冷房機器を設置できます。

なお、内窓が既に寝室に設置されているなどの理由により、上記の対策を実施しない場合は、寝室の静かな室内環境の確保が期待される屋根、天井又は壁の工事を選択可能とし、工事費は、1戸当たり100万円を上限とします。

3 対象室数及び実施室数

家族数 () 人			
※居住者に障がい者、要介護者、乳幼児、高齢者がいる場合は、人数を記載してください。			
障がい者又は要介護者	乳幼児 (小学校就学前)	高齢者 65～74歳	高齢者 75歳以上
()人	()人	()人	()人

総居室数	防衛対象室数	実施可能室数	辞退室数	助成対象室数
室	室	室	室	室

※ 上記には、補完工事の実施室数を含まないでください。

補完工事の実施可能室数	室	内窓の設置室数	室	冷房装置の設置室数	室	内壁・天井の施工室数	室
-------------	---	---------	---	-----------	---	------------	---

※ 上記については、寝室及び寝室として使用する居室が対象です。(実施可能室数=家族数)

4 対象住宅等の現況

建築年月日	昭和 ・ 平成 年 月 日
構造・用途	木造 ・ 鉄骨造 ・ 鉄筋コンクリート造 ・ その他()
	平屋建 ・ 2階建 ・ 3階以上
屋根	一般住宅 ・ 共同住宅 ・ 店舗等併用住宅 ・ その他()
	鉄板葺 ・ 瓦葺 ・ その他()
外壁	モルタル塗 ・ サイディング貼 ・ その他(ALC版)
備考	

5 対象室の現況

対象室の現況	室名(タイプ)	1室目()	2室目()	3室目()	4室目()	5室目()	6室目()	7室目()	計	
	面積	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	
	窓 (網戸 Low-E 内窓)	網戸	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所
		Low-E硝子	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所
		樹脂	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所
アルミ木製	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所		

6 希望する工事 ※ 地域振興対策は「千歳市空港周辺地域生活環境等対策基金事業」又は「苫小牧市地域振興対策事業」

防音建具機能復旧工事	新規住宅防音工事	新規住宅防音工事に係る設備工事	補完工事	地域振興対策
①希望する ・外部建具 (複層樹脂サッシ) ◇<どちらか選択> ・内壁	①希望する ・外部建具(又は内窓) ・内部建具 (A・B工法追加項目) ・壁防音 ・天井防音	①希望する ・暖房機器 台 ・換気扇 台 ・エアコン 台 ・レンジ扇 台	①希望する ・内窓 ヶ所 ・エアコン 台 ・屋根、外壁等	①希望する
②希望しない	②希望しない	②希望しない	②希望しない	②希望しない

備考

住宅防音工事助成金交付申請書 (冬期施工)

平成 年 月 日

公益財団法人 新千歳空港周辺環境整備財団 理事長 様

〒

(申請者) 住 所
フリガナ
氏 名
電 話

印

「平成 30 年度新千歳空港の24時間運用に伴う住宅工事」(冬期施工)に関し、助成金の交付を受けたいので関係書類を添えて申請します。

記

対象住宅等の所在地	宅		
助成金交付申請額等	助成対象経費 A 円	助成金の額 B 円	※申請者負担額 (A-B) 円
事業の実施内容	付表1のとおり		
事業の実施期間	着 手	平成 年 月 日	
	完 了	平成 年 月 日	

助成金の交付申請にあたっての確認事項

・新千歳空港の24時間運用に伴う住宅防音工事(冬期施工)について、平成31年2月末までに事業を完了し、助成金の交付申請を行う必要があることについて、承知しております。

申請者	住所	
	氏名	印
設計事務所	所在地	
	業者名	印
施工業者	所在地	
	業者名	印

(添付書類)

- (1) 設計図書 特記仕様書、付近見取図、内外部仕上表、各階平面図、立面図、展開図、建具表、設備関係図、設計内訳書、数量調書、見積書及び単価策定調書等
(冷房装置の設置工事等特に設計図書を必要としない工事については、設置位置を明記した簡単な平面図及び見積書とすることができる。)
- (2) 工事内容及び工事費・設計監理費等内訳書 (別記第4号様式付表1)
- (3) 住宅防音工事設備機器取付一覧表 (別記第4号様式付表2)
- (4) その他理事長が必要と認める書類

工事内容及び工事費・設計監理費等内訳書(申請)

※千歳市 苫小牧市

申請者氏名		<input type="checkbox"/> 嵩上げ区域(C→B工法)
-------	--	---------------------------------------

(工事内容)

住宅防音工事区分	防音建具機能復旧工事	<input type="checkbox"/> 新規住宅防音工事 <input type="checkbox"/> 建替住宅防音工事 <input type="checkbox"/> 経年住宅本体工事 ※1	住宅防音対策の補完工事	地域振興対策工事※2	備考
対 象 室 数					
工 事 対 象 窓 数					

(工事費等内訳書)

(単位:円)

経費		工事区分	防音建具機能復旧工事	<input type="checkbox"/> 新規住宅防音工事 <input type="checkbox"/> 建替住宅防音工事 <input type="checkbox"/> 経年住宅本体工事 ※1	住宅防音対策の補完工事	地域振興対策工事※2	合計
工 事 費	① 本 工 事 費						
	内 訳	② 助成対象経費					
		③ 自己負担額					
	④ 工 事 雑 費						※3
	⑤ 計 ① + ④						
内 訳	⑥ 助成対象経費②						
	⑦ 自己負担額③ + ④						
監 設 理 計 費 ・	⑧ 助 成 対 象 経 費						
	⑨ 自 己 負 担 額						
⑩ 手 続 代 行 等 業 務 費							※4
⑪ 合 計 ⑤ + ⑧ + ⑨ (+ ⑩)							
内 訳	助 成 対 象 経 費 ⑥ + ⑧ (+ ⑩)						
	自 己 負 担 額 ⑦ + ⑨						

注:EXCELの場合は、白抜き欄の自動計算します。

- ※1 新規防音住宅工事、建替住宅防音工事及び経年住宅本体工事のうち、該当となる方に☑を記載すること。
- ※2 地域振興対策工事は「千歳市空港周辺地域生活環境等対策基金事業」又は「苫小牧市地域振興対策事業」。
- ※3 工事雑費の欄は、次により記入すること。
 - (1) 最初に、※3の欄に当該経費の合計額を、②の各助成対象経費の割合により按分した額を記入すること。
 - (2) 次に、按分により算出された※3の額を、順次、防音建具機能復旧工事や新規住宅防音工事などへ振り分けること。
- ※4 当該経費の合計額を、一括で記入すること。
(手続代行等業務費)
- ※ 千歳市か苫小牧市の該当となる方に☑を記載すること。

※財回記入欄						
設計者名						
	事務局長	管理課長	参事	主幹(技術)	主幹(事務)	主査
審査済						
年月日						

住宅防音工事設備機器取付一覧表

(施工業者) 住 所 :

施 工 者 名 :

対象住宅等の所在地	
	宅

名称		設置台数	メーカー名	型番	備考
建 具	PVCサッシ	カ所			
	アルミサッシ	カ所			
設 備	暖房設備機器	台			
	冷房設備機器	台			
	防音型換気扇	台			
	レンジフード型換気扇	台			